

H130

トラックドライバー・コンテスト

学科試験問題

各設問について正または誤いずれか適切な箇所を塗りつぶさない

	正	誤
良い例	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
悪い例	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
悪い例	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
悪い例	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

部門	ゼッケン番号
氏名	

注: 問題は持ち帰りできません




試験開始30分経過後は退席可能です

落丁等により問題が不明な場合は手を挙げて試験監督者に尋ねてください

1.交通法規

- 1 歩行者とは、道路を通行している人をいい、道路を歩いている人、身体障害者用の車いすで通行している人、歩行補助車を用いて通行している人、小児用の車で通行している人、自動二輪車や原動機付自転車、二輪や三輪の車を押して歩いている人（エンジンをかけているものや側車のついているもの、他の車をけん引しているものは除く）これらの人達も歩行者に含まれる。
- 2 警察官が手信号している場合の停止位置は、交差点以外で、横断歩道も自転車横断帯も踏切もないところでは、警察官の3m手前である。
- 3 車を運転するときは、後部座席の人にもシートベルトをつけさせなければならない。
- 4 安全地帯や立ち入り禁止部分の標示によって、車の通行が禁止されている場所をやむを得ず通行しなければならないときは、警察署長の許可がいる。
- 5 呼気1リットルにつき0.15ミリグラム以上の酒気帯び運転は処罰の対象となるが、それに達しない場合であっても、酒気を帯びて運転すれば違反となる。
- 6 本線車道とは、車が道路に定められた部分を通行すべきことが道路標示により示されている場合における当該道路標示に示されている道路の部分という。
- 7 雨上がりの山道等では、地盤がゆるんで崩れることがあるので、路肩（路端から0.3mの部分）に寄りすぎないように注意する。
- 8 道路交通法施行令第8条では、政令で定める程度の身体の障害は、道路の通行に著しい支障がある程度の肢体不自由、視覚障害及び平衡機能障害のことを指す。
- 9 交差点ではない信号もない横断歩道において、歩行者が横断するか否かの判別がつかなかったため、横断歩道手前で停止できるような速度に減速した。
- 10 車を運転中以外の場合、大規模な地震が発生する恐れが迫っており、地震防災応急対策を実施することが緊急に必要なときに内閣総理大臣により警戒宣言が発せられたとき、津波から避難するためであっても車は使用しないようにする。
- 11 ディーゼルエンジンは定速走行時はガソリンエンジンより3割ほど効率が良くとされているが、加減速や走行負荷の変動が大きい市街地では、その差がほとんどなくなってしまう。
- 12 バス専用通行帯では、バスと軽車両、原動機付自転車、小型特殊自動車以外の車は、どのような場合でもその通行帯を通行してはいけない。
- 13 同一方向に三以上の車両通行帯があるときは、最も右側の車両通行帯を追い越しなどのためあけておき、それ以外の通行帯を通行することができる。この場合、速度の遅い車が一番左側の通行帯を通行し、速度が速くなるにつれて順次、右側寄りの通行帯を通行する。
- 14 右の二つの標識は同様の意味を持つものである。
- 15 自動車点検基準において、車両総重量8トン以上または乗車定員30人以上の大型自動車におけるスペアタイヤ及びその取付装置の状態について、3か月ごとに行う点検項目に追加されることとなり、平成30年10月1日より施行されることとなっている。
- 16 右の標識は肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている人が普通自動車を運転する時、その車の前と後ろの定められた位置につけるものである。
- 17 50km/hで走行している前車を60km/hで追い越すために必要な距離は概ね300m程度である。
- 18 この標識の立っている道路において車両総重量8トン以上11トン未満、最大積載量5トン以上6.5t未満の貨物自動車の最高速度は、時速50キロメートル毎時である。
大貨等
- 19 自動車には非常信号用具を備えなければならない。ただし、大型特殊自動車、小型特殊自動車及び被牽引自動車にあっては、この限りでない。
- 20 自動車から降りる時は、後方から進行してくる車の有無を確かめてから少シドアを開け、さらに周囲の安全を確かめてから降りるようにするとよい。

1.交通法規

- 21 歩道や路側帯のない道路に駐車するときは、車の左側に 0.75mの余地をあげなければならない。
- 22 左右の見通しの悪い交差点を通行する場合は、優先道路を通行しているときであっても、必ず徐行しなければならない。
- 23 この標識は、矢印方向に対して「一方通行」であることを表している。
- 24 運転においては、「認知・判断・操作」の一連の流れによって成り立っており、当然それぞれ動作すべてに細心の注意を払わなければならないが、特に重視すべきと一般に言われているのは「判断」である。
- 25 車両は道路外に出るために左折する時、できるだけ道路の左端に寄り、歩道や路側帯を横切るときは一時停止をして安全確認し、徐行して通行しなければならない。
- 26 免許の更新を受けようとする人は、有効期間が満了する日の二ヶ月前から有効期間が満了する日までの間に、定められた検査を受けなければならない。ただし、やむを得ない理由で更新期間内に手続きができない場合、その理由を示す書類などを提示し、更新期間後であっても更新を申請することができる。
- 27 高速道路の追い越し車線を走行中、前方車両に追い付いたため、前方車両がこちらの接近に気付けるよう、車間距離を詰めて走行した。
- 28 乗降口のドアを閉じ、貨物の積載を確実にするなど、車両等に乗車している者の転落又は、積載している物の転落、飛散を防ぐため必要な措置を講ずること。
- 29 緊急自動車とは、消防用や救急用等、政令の定めにより公安委員会が指定した自動車で、サイレンを鳴らし、赤色灯をつけて緊急用務のために運転するものをいう。そのため、警察用緊急自動車に誘導されている自動車は、緊急自動車の特例に該当しない。
- 30 停車中の路面電車のそばを通るとき、安全地帯があり、乗り降りする人の姿が見受けられたので、徐行して通過した。
- 31 右図は標示がある道路を通行する車に対して、交差する前方の道路が優先であることを示している。
- 32 車両総重量が8トン以上、最大積載重量が5トン以上の中型貨物自動車においては、高速自動車国道の法定最高速度は100km/hとなっている。
- 33 けん引するための構造及び装置を有する自動車で、けん引されるための構造及び装置を有する車両重量750kgの車両に貨物を積載し走行する場合、必要な免許は当該自動車の免許のみであり、牽引免許は不要である。
- 34 自動車は、右折しようとするとき、あらかじめできるだけ道路の中央に寄り、交差点の中心のすぐ内側を徐行しなければならないが、環状交差点においてはあらかじめできるだけ道路の左端に寄り、交差点の側端に沿って徐行しながら通行しなければならない。
- 35 この標識はけん引自動車の自動車専用道路第一通行帯通行指定区間の標識で、けん引自動車は右から一番目の車両通行帯を通行しなければならない。
- 36 徐行するときは、徐行しようとする約3秒前に合図をしなければならない。
- 37 車両は、対面する信号が黄色の場合、停止位置に近づいていて安全に停止できない場合を除いて、停止位置をこえて進行してはならない。
- 38 勾配の急な下り坂において、前方の車両が故障などにより、速度が低下したが、前方車両が道路左端に寄り徐行したため、制限速度内で加速をし、追い越した。
- 39 坂道での行き違いは、上りの車を優先させることが法令に規定されている。
- 40 発着地の警察署長の許可を受け、貨物自動車の荷台に人を乗せて目的地に向かい、荷物の積み降ろしを行った。その後、再度荷台に人を乗せて帰庫した。

2.構造機能

- 1 非常点滅表示灯は盗難、車内における事故その他の緊急事態が発生することを表示するための灯火として作動する場合には、点滅回数の基準に適合しない構造とすることができる。
- 2 非常信号用具についての保安基準は、(1) 夜間200mの距離から確認できる赤色の灯光を発するものであること。(2) 自発光式のものであること。(3) 使用に便利な場所に備えられたものであること。(4) 振動、衝撃等により、損傷を生じ、又は作動するものでないこと。
- 3 タイヤには、残り溝が 1.2 ミリメートルになると現れる「スリップサイン」が設けられている。
- 4 警音器の音の大きさ(2以上の警音器が連動して音を発する場合は、その和)の保安基準は、自動車の前方7mの位置において112dB以下87dB以上(動力が7kW以下の二輪自動車に備える警音器にあっては、112dB以下83dB以上)であること。
- 5 自動車は、告示で定める方法により測定した場合において、長さ(セミトレーラにあっては、連結装置中心から当該セミトレーラの後端までの水平距離)12メートル、幅2.5メートル、高さ3.8メートルを超えてはならない。
- 6 自動車の車軸は、10トン(牽引自動車のうち告示で定めるものにあつては、11.5トン)を超えてはならない。
- 7 自動車に備えなければならない後写鏡は、取り付け部付近の自動車の最外部側より突出している部分の最下部が地上2メートル以下のものは、当該部分が歩行者に接触した場合に衝撃を緩衝できる構造でなければならない。
- 8 天然ガス自動車はCO₂排出量をガソリン車やディーゼル車より低減でき、窒素酸化物(NO_x)や黒煙等の粒子状物質(PM)といった大気汚染物質の排出量も少ないため、地球温暖化防止や大気環境改善にも貢献できるとされている。
- 9 非常点滅表示灯は盗難、車内における事故その他の緊急事態が発生することを表示するための灯火として作動する場合には、点滅回数の基準に適合しない構造とすることができる。
- 10 貨物の運送の用に供する普通自動車であつて車両総重量が7トン以上のものの後面には、後部反射器に代えて大型後部反射器を備えなければならない。
- 11 大型貨物自動車における、後写鏡(サイドミラー)の保安基準は、当該自動車の前面から2メートルの距離にある鉛直面及び当該自動車の左側面から3メートルの距離にある鉛直面と当該自動車との間にある高さ1メートル直径30cmの円柱障害物が確認できるものとされている。
- 12 制動灯は、昼間にその後方100mの距離から点灯を確認できるものであり、かつ、その照射光線は、他の交通を妨げないものであること。
- 13 貨物の運送の用に供する普通自動車であっても、車両総重量が8トン以上又は最大積載量が5トン以上のものの原動機には、自動車が時速90キロメートルを超えて走行しないよう燃料の供給を調整し、かつ、自動車の速度の制御を円滑に行うことができるものとして、告示で定める基準に適合する速度抑制装置を備えなければならない。
- 14 運行記録計は、24時間以上の継続した時間内における事故発生時の瞬間速度及びすべての2時刻間における走行距離を自動的に記録できる構造でなければならない。
- 15 ASV(アドバンスドセーフティピークル)装置とは、衝突被害軽減ブレーキ、車線維持支援装置、車間距離制御システム(ACC)、横滑り防止装置(ESC)等の総称である。
- 16 自動車の前面ガラス及び側面ガラス(告示で定める部分を除く)は、フィルムが貼り付けられた状態においても、透明であり、かつ運転者が交通状況を確認するために必要な視野の範囲に係る可視光線の透過率が80%以上であることが確保できるものであること。
- 17 「道路運送車両の保安基準」及び「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」に照らし、空車状態の普通自動車(車両重量1,380kg、乗車定員5名)を左側及び右側にそれぞれ傾けた場合に転覆しない角度は30度以上と定められている。
- 18 エンジンオイルは長期間交換しないしていると、乳化という現象を起こすが、これはエンジン内に侵入した酸素が主な原因である。
- 19 エア・クリーナが目詰まりすると、燃費が悪くなり出力が低下するだけでなく、黒煙の量が増加する。
- 20 貨物の運送の用に供する自動車の車体後面には、最大積載量(タンク自動車にあっては最大積載量、最大積載容積及び積載物品名)を表示しなければならない。

3.運転常識

- 1 貨物自動車運送事業に従事する運転者の1日についての拘束時間は、13時間を超えないものとし、拘束時間を延長する場合であっても最大拘束時間は16時間とする。
- 2 速度が3倍になれば、衝撃力は6倍になる。
- 3 平成28年に普通免許を取得した者は、車両総重量3,500kg以上7,500kg未満、最大積載量2,000kg以上、4,500kg未満の準中型車を運転することができる。
- 4 ウェット・スキッド現象とは、雨の降りはじめに路面の油や土砂などの微粒子が雨と混じってタイヤと路面との摩擦係数が低下し、急ブレーキをかけたときにスリップすることをいう。
- 5 配送業務である早朝の乗務前点呼において、これから乗務する運転者の目が赤く眠そうな顔つきであったため、本人に報告を求めたところ、連日、就寝が深夜2時頃と遅く寝不足気味ではあるが、何とか乗務は可能であるとの申告があった。このため運行管理者は、当該運転者に対し途中で眠気等があった時には、自らの判断で適宜、休憩を取るなどして運行するよう指示し、出庫させた。
- 6 交通事故全体をみると、速度域が上がるほど死亡率は、上がっているが、トラック事故の場合、速度向上による極端な死亡率の向上はなく、低速度帯から死亡事故が高い傾向にある。
- 7 点呼を行い、報告を求め、確認を行い及び指示をしたときは、運転者ごとに点呼を行った旨、報告、確認及び指示の内容並びに所定の事項を記録し、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。
- 8 警察署長は、荷主が自動車の運転者に対し、過積載をして自動車を運転することを要求するという違反行為を行った場合において、当該荷主が当該違反行為を反復して行うおそれがあると認めるときは、内閣府令で定めるところにより、当該自動車の運転者に対し、当該過積載による運転をしてはならない旨を命じることができる。
- 9 タイヤの空気圧を高くすると、燃料消費量を抑える効果が見込まれるが、タイヤの寿命性能を縮める恐れがある。
- 10 省エネ運転を実行することで、窒素酸化物や二酸化炭素等の排出量が減少するだけでなく、安全運行の確保や経費の節減にも寄与する。
- 11 自動車の構造及び自動車の装置等に関する保安上または公害防止その他の環境保全上の技術基準については、道路運送法に記されている。
- 12 事業用貨物自動車における最近の死傷事故統計では、追突事故が最も多く発生している。
- 13 自動車がカーブを走行するときは、自動車の重心に遠心力が働くため、荷物の積み方が悪い場合、重心の位置が高くなったり、片寄ったりするので自動車は倒れやすくなる。
- 14 自動車運転者には、勤務終了後に継続した6時間以上の休息期間を与えなければならない。
- 15 ドライブレコーダーを搭載しておくことの利点は交通事故等の正確な現場状況を、事後に客観的に確認することができるという点にあるといわれている。また、副次的な効果として動画により記録されているという状況から、運転が慎重になり事故の未然防止に役立たせることもできる。
- 16 車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上のトラックに乗務した場合、荷主の都合により、30分以上待機したときは「集貨地点等、集貨地点等への到着・出発日時、荷積み・荷卸しの開始・終了日時」などを乗務記録の記載対象となっている。
- 17 事業用自動車の日常点検の結果に基づく運行可否の決定は、整備管理者の助言の内容を踏まえて、運行管理者が判断を行う。
- 18 トラック隊列走行については平成30年1月に実証実験が行われていたが、当該システムは自動運転の定義でいうところのレベル2に相当している。高速道路での無人走行を行うには、上記定義によるところのレベル3以上の性能が必要である。
- 19 自動車事故報告規則第2条に規定する事故があった場合、30日以内に自動車事故報告書を記載し、運輸監理部長又は運輸支局長を経由し国土交通大臣に届け出ることとなる。
- 20 前方の自動車を大型車と乗用車から同じ距離で見た場合、運転席が高い位置にある大型車の場合は、車間距離に余裕がないように感じ、乗用車の場合は、車間距離に余裕があるように感じる。

答案用紙

H 30

部門	ゼッケン番号
氏名	

得点	
----	--

1.交通法規				2.構造機能				3.運転常識			
No.	正	誤	No.	正	誤	No.	正	誤	No.	正	誤
1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	21	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	22	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	23	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	25	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	26	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	27	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	29	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	32	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	33	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	35	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	36	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	37	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	38	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	39	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	19	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

答案用紙

H30

部門	ゼッケン番号
氏名	

得点	
----	--

1.交通法規				2.構造機能				3.運転常識			
No.	正	誤		No.	正	誤		No.	正	誤	
1	■	□		21	□	■		1	■	□	
2	□	■		22	□	■		2	■	□	
3	■	□		23	■	□		3	□	■	
4	□	■		24	□	■		4	■	□	
5	■	□		25	■	□		5	□	■	
6	□	■		26	□	■		6	■	□	
7	□	■		27	□	■		7	□	■	
8	□	■		28	■	□		8	■	□	
9	■	□		29	□	■		9	■	□	
10	□	■		30	■	□		10	□	■	
11	■	□		31	■	□		11	■	□	
12	□	■		32	□	■		12	■	□	
13	■	□		33	□	■		13	■	□	
14	■	□		34	■	□		14	□	■	
15	■	□		35	□	■		15	■	□	
16	□	■		36	□	■		16	■	□	
17	□	■		37	■	□		17	■	□	
18	■	□		38	□	■		18	□	■	
19	■	□		39	□	■		19	■	□	
20	■	□		40	■	□		20	□	■	